

この広報は共同募金の協力により発行しています。

# 社協みなの No.177

2022 社会福祉協議会だより

発行 社会福祉法人美濃市社会福祉協議会  
 〒501-3743 美濃市95-2 福祉会館内  
 TEL 0575-35-2355 FAX35-1935  
 E-mail : info@mino-shakyo.or.jp  
 URL : https://www.mino-shakyo.or.jp

発行日 令和4年1月1日



## 美濃市災害ボランティアセンターの取組み

### 令和3年11月25日市内団体との協定

市福祉会館において、本会 柴田徳美会長と美濃ライオンズクラブ 高瀬寿一会長が協定を交わしました。美濃ライオンズクラブ会員の皆様には、長年、みのりの家作業所の利用者の外出支援やレクリエーション大会などのご支援やご寄附をしていただいております。

近年、全国で自然災害が多発しており、本会が行う災害ボランティアセンターの設置運営をする際、迅速かつ効果的な支援が必要です。万が一に備え、市外、県外の方々のご支援はもとより、特にコロナ禍、身近な市内の団体のご協力が必要で、協定していただきました。

高瀬会長からは、「大規模な自然災害が発生した場合、会員は企業経営者が多いので、車両を使ったり、駐車場を貸したりするなどの得意な分野で協力したい。」

柴田会長は、「万が一に備え、貴会との協定は心強い。協定書に基づきご協力願いたい。」と感謝しました。

## 高齢者叙勲 瑞宝双光章 受賞おめでとうございます

山腰時安さん(殿町・88歳)

山腰さんは、本会の会長を3期6年間歴任されました。本会でお祝いに伺いました。



### 65歳以上の介護予防を目的とした事業

## いきがいデイ作品展開催しました

11月中、道の駅 美濃にわか茶屋で開催の「いきがいデイサービス作品展」には、大勢の方々にお越しいただきました。

日頃の成果を披露する機会をいただき利用者みなさんも大変喜ばれ、今後の作品への創作意欲につながりました。

いきがいデイサービス利用を希望される方は、お電話ください。(☎35-2355)



## 各種相談のご案内 (1月~3月)

相談名称	実施日・受付時間	予定日・場所
法律相談	第1・3水曜 13:00~14:00	1月5日・19日、2月2日・16日 3月2日・16日 ※予約受付は行っておりません
市民相談	第2・4金曜 13:00~15:00	1月14日・28日、2月18日(第3金曜)・25日 3月11日・25日 ※第4週の市民相談日については予約が必要です
行政相談	第2金曜 13:00~15:00	1月14日、2月18日(第3金曜)、3月11日
身障相談	第2木曜(会館) 13:00~15:00	1月13日、2月10日、3月10日
	第4木曜(巡回) 13:00~15:00	1月27日 上牧地域ふれあいセンター 2月24日 洲原防災コミュニティセンター 3月24日 大矢田公民館
介護相談		介護の悩みや介護サービス、福祉機器の利用等の相談を受け付けています。 まごころ支援センター(福祉会館内)☎31-1011
高齢者総合相談	月曜~金曜 (祝日除く) 8:30~17:15	高齢者の権利擁護・虐待、健康面に関する不安や悩みの相談を受け付けています。 地域包括支援センター(市役所1F)☎33-1122(内線145・146)
生活困窮相談		コロナ禍において、生活資金や食糧にお困りの方の相談を受け付けています。 生活困窮者自立支援相談窓口(市役所1F)☎33-1122(内線147)

おれんじカフェ	(第1金曜) 13:30~14:30	1月7日・2月4日・3月4日	福祉会館 研修室
コミュニケーション麻雀	(第2水曜) 10:00~12:00	1月12日・2月9日・3月9日	
にこにこおもちゃ病院	(第4土曜) 9:30~11:30	1月29日・2月26日・3月26日	



**赤い羽根  
共同募金事業**

**一人暮らし高齢者食事サービス事業**

11月から3月まで毎月1回、72歳以上の一人暮らし高齢者世帯へ民生委員児童委員・福祉委員のご協力のもと、見守り訪問を実施し、11月は479名の方を訪問しました。

コロナ禍、ボランティアによる手作り弁当を、やむなく中止し、レトルト食品などを手渡ししながら声掛けをしています。

地域見守り訪問活動を通して地域とのつながりを大切にしていきます。

**民生委員児童委員さん**

民生委員さんは日常的に生活の様子や家の状態を外からさりげなく見守っています。訪問した時には最近の出来事等を聞き、笑顔もうかがえます。

**サービスを受けられた方**

訪問してくれた時には温かく話を聞いてくれる民生委員さんには感謝しています。

何かあった時にはすぐに頼りにできる存在であり安心できます。



**赤い羽根  
共同募金事業**

**学校あったか募金をありがとう**

市内小中学校の児童・生徒の皆さんのご協力



**募金総額 170,220円**

11月29日牧谷小学校において「学校あったか募金」を受け取りました。

市内7校を代表し、牧谷小学校児童執行委員（6年生）から岐阜県共同募金会美濃市支会柴田支会長に手渡されました。



同小学校の執行委員会は、本支会から配布した「ドラえもん募金箱」を各児童に配布し、募金を呼びかけました。その後、3日間にわたり朝、学校の玄関に立って、募金を集めました。

児童のみなさんのおこづかいや、家族の協力により、たくさんの募金を集めていただきました。

代表の山下さんは、「生活に困っている方を少しでも助けたいと募金しました。どうぞ、役に立ててください。よろしくをお願いします。」

支会長からは、「募金は、コロナ禍生活の困っている方や、地域の高齢者の方々等のための活動に役立ってます。」と感謝を伝えました。

(左奥)柴田支会長 (右奥)後藤美華校長先生  
(左前)筒井沙代さん (中)宮西 廉さん (右前)山下朝日飛さん

**傾聴ボランティア養成講座 受講生募集!**

全3回コース (全日程受講できる方)

日時：1月20日(木)、1月27日(木)、2月3日(木) 13:00~16:00

会場：美濃市文化会館 2階会議室

定員：15名(先着順)

【申込先 ☎35-2355】

**赤い羽根  
共同募金事業**

**災害スカーフを作成しました**

本会は、万が一災害が起きた場合に備え、災害スカーフを作成いたしました。

災害スカーフは、聴覚障がいのある方等、災害弱者が着用することにより、一目で支援が必要なことを周りに気づいてもらい、適切なサポートにつなげられることを目的としています。

これは、美濃聴覚障害者協会会員さんから要望があり、協会の児山美鈴会長から本会へ相談をいただきました。本会では市民の皆さんに寄り添った支援をと考え、さっそく30部作成。協会会員・手話サークルボランティアのみなさんに手渡しました。



(ポリエステル製 90×90cm) (右)児山美鈴会長

**同協会の児山会長から**

すぐに作成していただき感謝しています。

災害スカーフは予期しない災害に備えカバンに入れ持ち歩き、いざという時に使いたいです。

聴覚障がいのある方は買い物や車を運転している時等、外出先で災害があった場合、「避難してください」などの放送が聞こえず、遅れてしまいます。

災害時にこのようなスカーフを見かけたら、必要な情報(特に音の情報)を筆談等で伝えてくださると嬉しいです。

**手話講座で会話を学んでいます**

只今、手話奉仕員養成講座〔基礎課程〕は9名が受講中。

講座では、聴覚障がい者の生活及び関連する福祉制度等についての理解と認識を深めるとともに、日常生活を行うのに必要な手話を習得することができます。

手話講座では、講師である美濃聴覚障害者協会の児山会長らがユーモアを交えて面白く教えてくださいます。

今は修了に向けて学んだ手話で会話ができるよう、がんばっています。

来年度に「入門課程」を開催予定としていますので、興味のある方はぜひご参加を。

(問合せ先☎35-2355)

令和3年5月12日~令和4年2月9日 計23回



▲国際ソロプチミスト関 様

**あたたかい心ありがとうございました!**

皆様からの善意のご寄附は大切に活用させていただきます。(12月10日まで受付・順不同)

**社会福祉事業へ**

・和進ボランティア 様 …… 30,000円

**みのりの家作業所へ**

・国際ソロプチミスト関 様 …… 30,000円

・市橋 幸子 様 …… クリスマス菓子缶

**美濃北デイサービスへ**

・第一福寿会(蕨生) 様 …… タオル

・第二福寿会(蕨生) 様 …… タオル